



万年野党に先祖返りする民主党



「成長戦略実行国会」だったはずが…

初めから要らない国家公務員制度改革関連法案なんか通さなくていいけど、トルコやアラブ首長国連邦(UAE)との原子力協定の承認が先送りになりかねないと聞いて、呆れたぜ。

俺も裏で汗をかいたトルコへの原発輸出はいったい、どうするの? アベノミクスの成長戦略の柱がこれじゃ話にならないぜ。

初めての強行採決だって野党が大騒ぎする始末さ。民主党の海江田万里代表の顔を久々にテレビで見たな。「しつかり議論を尽くせ」という声を押し切ったのはどんでもない。暴挙に怒りを禁じ得ない」とコメントしていたけど、とんでもないのは民主党の方だぜ。

特別委から出てきた民主党議員が「これで民主主義も終わりだ」なんて悲愴感漂わせていて、チャンチヤラおかしいよ。強行採決を憲政史上、稀に見る勢いで連発して、嶄然とさせたの

だな。オレは最初から案じていたけど、案の定、自民党政対策がイマイチよ。短い会期で法案や条約を欲張つて出しすぎで交通渋滞だろ。カレンダーをしつかり描いていないから、積み残しが続出しそうだね。

初めから要らない国家公務員制度改革関連法案なんか通さなくていいけど、トルコやアラブ首長国連邦(UAE)との原子力協定の承認が先送りになりかねないと聞いて、呆れたぜ。

挙げ句の果てに、衆院の国家安全保障特別委員会の出口では、現政権になって初めての強行採決だって野党が大騒ぎする始末さ。

責任野党が必要

しかもだ、国家として秘密保護法制が必要だって号令して検討を始めたのは誰だったの? 菅直人内閣で仙谷山人官房長官が旗を振って動き出したんだろ。

きっかけは二〇一〇年九月の尖閣諸島での海上保安庁の巡視船への中国漁船の衝突事件だったじゃん。民主党政権の余りのドタバタと弱腰ぶりに、一海上保安官が思い余って真相を撮影

だいたいね、この国会は「成長戦略実行国会」にするつて安倍晋三首相も胸を張っていたはずだろ。

それなのにいつの間にか成長戦略の「せ」の字もない国会になっちゃった。メディアも特定秘密保護法案への反対論一色に染まつてしまつてこれじゃ「特定秘密国会」じゃん。「平成の治安維持法」なんてレッテルを貼られて、マズいよな。

一度は与党を経験したんだから、少しば大人になるかと思えばだな、相変わらず万年野党に先祖返りの振る舞いじゃ話にならないよ。

一度は与党を経験したんだから、少しは大人になるかと思えばだな、相変わらず万年野党に先祖返りの振る舞いじゃ話にならないよ。

本当はトウガラシみたいにピリッと辛口で存在感のある責任野党がないと、安倍内閣にも緊張感が欠如しちゃうんだけどね。

万年野党気分で大衆迎合的に反対反対を言つておいてさ。もし万万が一だよ、将来に民主党が再び政権の座に就いたらどうするのかね? 自民党政権が通した法案だからって全部廃止法案出すの? まったく開いた口がふきがらないぜ、民主党。